

新医協

新春集会

定員80名締切

認知症と発達障害について

日時 3月29日(金) 18:30 ~ 21:00

会場 北とぴあ 7階 第1研究室

認知症をどうとらえるか、当事者と専門家との関係はいかにあるべきか、支援を具体化するためのコミュニケーションはどうあるべきかなど、それぞれが悩ましい問題ばかりです。

認知症と発達障害とでは、全く異なる領域に感じられるかもしれません、大きく「高次脳機能の不全状態」という視点から眺めると、意外なほど多くの共通点が見えてきます。地域の現場で役立つ「支援の原則」を、その視点から明確にできるのではないかと考えています。

「障害の構造」としては、両者とも「①中核となる一次障害、②併存疾患、③周囲との関係によって生じる二次障害」という3つの層に分けて理解することが可能です。この構造を参照枠にして、障害の受容とりカバリー、当事者研究と専門家の協同、社会への働きかけといったテーマについて、参加者の皆様と一緒に考えてみたいと思います。

また子どもの生活リズム、発達に関する科学的理論を基に、子どもの発達支援を行っている保育園の取組みも報告していただきます。

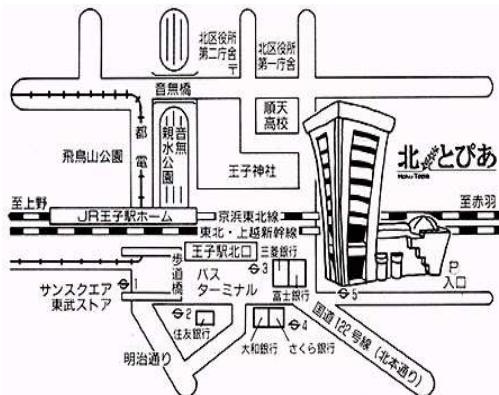
講演 認知症と発達障害の理解から

矢花 孝文 (みさと協立病院精神科医師)

報告 発達障害児を支援する保育園の役割

相馬 範子 (ろぜっと保育園 園長)

座長 今田 隆一 (新医協会長・脳神経科外科医師)



参加費 新医協会員 1,000円／一般 2,000円 参加費は当日会場でお支払い下さい。

申込方法 下記の内容をFAX、メール、電話でお願い致します。

主催 新日本医師協会 〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-10-2 日高ビル405

TEL:03-3988-8387 E-mail: honbu@shinikyo.com HP: http://shinikyo.com/

名前：

折返し連絡先：

右記 を入れて下さい。 会員 非会員

FAX 03-3983-6165